

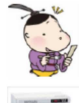
院内情報誌

【ICT ニュース】

発行者：感染対策チーム

<発行履歴>

第 23 号	8 月 2 日
第 24 号	11 月 29 日



ICT ニュース

第 22 号



清拭タオルの管理は大丈夫？

院内で使用する清拭タオル、なにげに使用していますが「それって本当にきれい？」と思ったことはないですか？「このタオル、ちょっと臭う」なんていう経験のある方もいるのではないのでしょうか。もし、「なんかへん臭い気がする」と感じたタオルがあれば、それは細菌に汚染されているかもしれません。

【清拭タオルが汚染されるルートは？】

- ① 使用後タオルが確実に洗濯されていない（洗濯機のパネル不良）
- ② 加温する清拭車自体が汚染されている
- ③ 清拭タオルを準備する人の手が汚染されている

【安全なタオルを提供するためには？】

- ① 熱水洗濯機（80 度・10 分以上で洗濯）の使用
- ② 清拭車は清掃後、翌日使用時まで乾燥させる
- ③ タオルを濡らして折る作業をする場合、作業台をセーフキープなどで清掃し、手指衛生を実施後、手袋を装着する
- ④ 濡れたタオルを長時間保管せず、使用直前（2 時間前）に準備・加温する
- ⑤ 加温する場合は、清拭車やホットキャビの蓋をきちんと閉める
- ⑥ ホットキャビで温めている黄色（H）タオルは、食事ごとに準備し、タオルの紐ぎざしはしない



清拭タオルは、高温で温められるのに細菌は死なないの？

清拭タオルは、確かに高温で温められ、細菌が十分死滅する温度まで温められます。しかし、清拭タオルを穴山詰め、蓋が完全にしまっていない状態やホットキャビのように、何度も開け閉めをしていると温度が下がり、細菌が残出されたというケースがあります。また、*Bacillus cereus* 菌のような熱に強い細菌もいます。

Bacillus cereus 菌（グラム陽性桿菌）

土壌、空中などの自然界に広く分布する。シーツや清拭タオルが汚染源と考えられる医療関連感染の悪化菌として有名。芽胞菌のため、熱や消毒薬に耐性を示す特徴がある。



安全なタオルを提供できるように、清潔な作業台と手で準備することを忘れずに！！また、タオルの紐ぎざしは止めましょう。

2017. 7. 26

感染対策チーム



【地域医療連携室だより】

発行者：地域医療連携室

<発行履歴>

Vol.106	4 月 1 日
Vol.107	5 月 1 日
Vol.108	6 月 1 日
Vol.109	7 月 1 日
Vol.110	8 月 1 日
Vol.111	9 月 1 日
Vol.112	10 月 1 日
Vol.113	11 月 1 日
Vol.114	12 月 1 日
Vol.115	1 月 1 日
Vol.116	2 月 1 日
Vol.117	3 月 1 日



地域医療連携室だより

Vol. 105

平成 30 年 3 月 1 日発行

発行先：地方独立行政法人 東北大学病院、地域医療連携室

住所：〒980-8504 宮城県大崎市本宮二丁目 5 番 5 号

TEL: 077-525-8182 FAX: 077-522-0192

（大崎市別所病院） 編集

患者さんと医療機器との架け橋役

臨床工学部の紹介

概要

臨床工学技士は、1987 年新しく出来た国家資格で、生命維持管理装置をはじめとする医療機器の操作及び保守管理をおこなうことを求めています。歴史は浅いですが、近年、医学の進歩とともに医療機器も大きく進歩している中、医療機器の安全をつかさどる臨床工学技士のニーズは非常に高くなってきています。

臨床工学部では、高度化する医療・機器に対応すべく、臨床工学技士 16 名で、業務を「循環器部門」「呼吸器部門」「血液透析部門」「医療機器管理部門」「手術室部門」の 5 部門に分け、横断的かつ専門的に活動できるよう組織しています。また、2015 年から設置を開始し、24 時間 365 日、迅速に対応出来る体制を整えています。



地域連携

臨床工学部では、人工呼吸器や CPAP 装置などの医療機器を通して地域医療とも密接に関わっています。特に、SAS（睡眠時無呼吸症候群）は、最近注目されているメタボリックシンドロームや高血圧、糖尿病、心臓疾患、脳卒中とも深い関係があるといわれており、CPAP 療法などで比較的容易に症状を改善する事ができます。我々は、ご紹介頂いた SAS 患者様の CPAP 療法導入や定期的な CPAP 外来を実施し、地域医療に携わる皆様としっかりと連携を心がけてお平仄いさせて頂きます。

今後とも、医療機器のスペシャリスト部門として、患者様に安全で適切な医療が提供できるよう研鑽を積み、皆様とともに地域医療に貢献していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

①

【安全速報】

発行者：医療の質・安全管理室

＜発行履歴＞

第 130 号	10 月 25 日
第 131 号	11 月 1 日
第 132 号	11 月 8 日
第 133 号	11 月 9 日
第 134 号	12 月 14 日
第 135 号	1 月 16 日
第 136 号	2 月 14 日
第 137 号	2 月 20 日

【助産師通信】

発行者：5B 病棟助産師

＜発行履歴＞

Vol. 36	
Vol. 37	

助産師通信
Vol.35 2017.10

産前・産後のメンタルヘルス

●**どうしてメンタルヘルス(心の健康)は大切な?**

“病は気から”といいますが、心の不調は身体に大きな影響を与えます。出産前後はさまざまなことが影響し、感情の浮き沈みが起こりやすくなります。これをマタニティブルーといい、10人に1人になると言われています。マタニティブルーが悪化すると、産後うつ病になる可能性があります。自分の心の変化にゆっくりと耳を傾けてあげることが大切です。“自分は大丈夫”と過信しないで、予防と早期発見をしていきましょう。

●**何が産前・産後のメンタルヘルスに影響を与えるの?**

働き方や生活の変化
想像していた妊娠生活や育児生活とのギャップ
何かと行動が制限される

ホルモンの変化
ストレス
出産や育児への不安
予想外の妊娠
寝不足で心に余裕がない
周囲の人が、妊娠や育児に無関心または過干渉

●**心の SOS に気づいてください!**

- 心配や不安な気持ちが押し寄せる。
- 喜びや楽しみを感じない。
- 少しのことで腹が立つ。攻撃的になる。
- 食欲がない。食べ過ぎてしまう。
- 無気力で何にも関心が持てない。
- 眠れない。

●**心の健康を保つには...**

- 気分をリフレッシュし、心のゆとりが大切です。
- 完璧にしようと怒わず、少し手を抜いてみる。
- ひとりの時間を作る。
- 信頼できる人に相談する。
- 心療内科を受診してみる。

→ 母子健康手帳についている、「保護者の記録」を参考にしてみましょう。

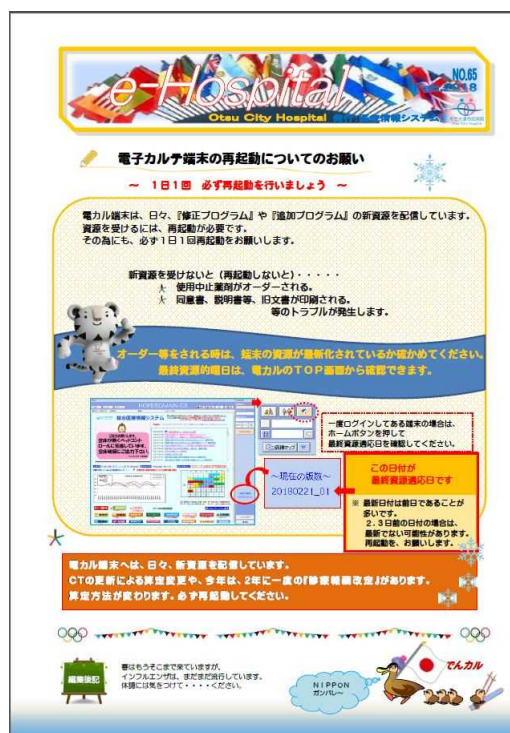
助産師外来やスマイルママと一緒にリフレッシュしませんか?

【e-Hospital】

発行者：医療情報システム室

＜発行履歴＞

No.67	4月27日
No.68	6月5日
No.69	7月3日
No.70	7月26日
No.71	8月27日
No.72	10月1日
No.73	10月31日
No.74	11月22日
No.75	12月28日
No.76	1月31日
No.77	2月22日



【緩和ケア NOW！】

発行者：9A 病棟

＜発行履歴＞

2018 VOL.1	7月31日
2018 VOL.2	9月10日
2018 VOL.3	1月8日

【DPC かわら版】

発行者：医事課

＜発行履歴＞

30年6月号	6月7日
30年10月号	10月11日
31年3月号	3月11日



【相談・支援ニュース】

発行者：地域医療連携室

＜発行履歴＞

第 36 号	4 月 27 日
第 37 号	9 月 5 日
第 38 号	10 月 31 日
第 39 号	1 月 8 日



【検査かわら版】

発行者：臨床検査部広報担当

＜発行履歴＞

第 45 号	4 月 11 日
第 46 号	4 月 12 日
第 47 号	4 月 27 日
第 48 号	5 月 23 日
第 49 号	7 月 12 日
第 50 号	8 月 16 日
第 51 号	8 月 27 日
第 52 号	10 月 4 日
第 53 号	11 月 19 日
第 54 号	12 月 25 日
第 55 号	1 月 14 日
第 56 号	2 月 6 日

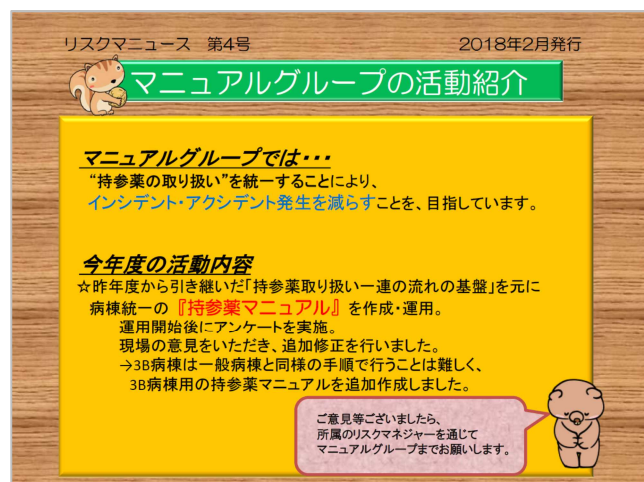


【リスクマニュース】

発行者：リスクマネジメント部会

＜発行履歴＞

第 1 号	7 月 10 日
第 2 号	10 月 10 日
第 3 号	12 月 18 日
第 4 号	3 月 15 日



【ME がでる情報誌】

発行者：臨床工学部

＜発行履歴＞

Vol.11	5月14日
--------	-------

め **ME** がでる **情報誌** 第9巻 臨床工学部 2017.05.30

輸液ポンプの転倒ご用心！

衝撃！

内臓破壊しちゃうよ
ポロッ

輸液ポンプは精密機器ですので、衝撃により本体内部のパーツが
破損・脱落する可能性があります！
その結果、**輸液誤差**が大きくなる等の事故が起こります！

衝撃が加わった輸液ポンプがあれば **すぐに使用を中止し** 応へご連絡ください！

衝撃が加わるとこの
ようなマーク が
表示され、また履歴上
にも **衝撃履歴**が残
ります

輸液ポンプに衝撃が加わると・・・

- 1. ケースの破損**
衝撃によりケースが破損するだけでなく、内部の精密回路にも影響を及ぼします
- 2. 輸液誤差の拡大**
電源が入って正常に動作しているように見えても、輸液の精度がズレる可能性があります
- 3. 使用中の突然停止**
同じく正常に動作しているように見えても、使用中突然アラームも鳴らずに停止する可能性があります
- 4. 感電**
内部の安全回路が破損し、使用者や患者様が感電する恐れがあります

次のページでは
輸液ポンプの転倒防止策
をご紹介します！

【放射線治療 Topics】

発行者：放射線部

＜発行履歴＞

Vol.21	6月7日
Vol.22	8月22日
Vol.23	9月27日
Vol.24	10月10日
Vol.25	11月1日
Vol.26	11月8日
Vol.27	11月19日
Vol.28	11月29日
Vol.29	12月12日
Vol.30	2月5日
Vol.31	3月5日

放射線治療の診察日は週2日体制です

放射線治療の診察日は**火曜**と**金曜**です。
紹介から治療までの対応がより早くできます。

『1月から12月末で100名』達成に向けて、
放射線治療適応の患者様を紹介していただき
ますようお願い申し上げます。

ご協力お願いします

【NST ニュース】

発行者：栄養サポートチーム

＜発行履歴＞

No.3	
No.4	

NSTニュース **今年度のNST勉強会**

回	日	曜日	内容	講師
1	6月26日	月	SGA (主観的包括的評価)	内科 峠岡 佑典 医師
2	7月24日	月	ODA (客観的栄養評価)	精神・心療内科 前林 佳朗 医師
3	8月28日	月	救急領域の栄養管理	集中治療部 横峯 辰生 医師
4	9月26日	火	外科疾患と栄養管理	外科 藤田 朝留久 医師
5	10月23日	月	摂食・嚥下障害と栄養管理 嚥下評価 嚥下訓練食	西 貢由美 (摂食・嚥下障害看護認定看護師) 中井 和美 (管理栄養士)
6	11月30日	木	腎臓疾患と栄養管理	内科 中澤 純 医師
7	12月11日	月	消化器疾患と栄養管理	消化器内科 木村 英憲 医師 消化器内科 杉本 博子 医師
8	1月22日	月	糖尿病と栄養管理	内科 峠岡 佑典 医師
9	2月26日	月	呼吸器疾患と栄養管理	呼吸器内科 平沼 修 医師
10	3月12日	月	口腔ケア 腸胃静脈法 経腸 経静脈栄養	山本 伸子 (歯科衛生士) 鄭 智佳 (薬剤師)

No.2
2017.6

【RRS ニュースレター】

発行者：RRS

＜発行履歴＞

Vol.9	6月13日
Vol.10	8月15日
Vol.11	11月7日
Vol.12	2月3日

RRS (Rapid Response System) ニュースレター Vol.8 2018年2月号

全病棟の救急カードが統一化されました！

今まで各病棟ごとに入っているものがばらばらでしたが、このたび救急カードの中身が全病棟統一化されました。基本のもの以外に、病棟の特殊性のあるものも入れることが出来ます。チェックリストも全病棟統一されています。(並び替えは各病棟で可能なため、順序は若干異なります)

RRS導入研修、今年度受講出来なかった方は個人的に行いますのでICU西田さんまでお知らせください。

qSOFAを覚えよう！

RRSコール基準
 体温：35.0℃↓、39.0℃↑
 脈拍：40回/分↓、130回/分↑
 呼吸数：8回/分↓、30回/分↑
 SpO2：90%↓
 尿量：50ml/4H以下
 血圧：SBP90mmHg↓、200mmHg↑
 意識レベル：落ち着きなし、せん妄、傾眠、痙攣

qSOFA (quick Sequential Organ Failure Assessment)をご存じでしょうか？2016年に敗血症の定義が変更され、その診断にはSOFAスコアを使用しますが、ICU以外では即座に使用しにくいので、一般病棟やERなどではこのqSOFAを用います。これは何らかの感染症が疑われた上で、3項目のうち2項目以上満たす場合に敗血症の可能性が高いとされます。RRSのコール基準も被っている部分がありますので、ぜひ覚えておきましょう。そして、基準を満たす患者さんを見つけたときにはRRSコールをしましょう。

qSOFA 意識状態の変化
 sBP100mmHg以下
 呼吸数22回/分以上

*スタッフによる患者に関する何らかの懸念

【RST ニュースレター】

発行者：呼吸サポートチーム

＜発行履歴＞

Vol.5	6月28日
Vol.6	9月12日

RST ニュース Vol.4 2017.9

ウエットパック導入のお知らせ

今後、24時間用には閉鎖式吸引にパックさせていただきます。
 72時間用に関しては購入位置で請求できます(24本/箱 6箱/ケース)
 箱にスリットテープ、患者名刺に吸引手帳に貼られます

閉鎖式吸引時、今まで注射用水を注射器で吸って洗浄していましたが、不潔になりやすいことより閉鎖式吸引に専用の洗浄水(ウエットパック 1本15ml)が導入されました。1回の吸引後、残った水は必ず1回ごとに破棄して下さいね。

【認知症・せん妄ケアチーム便り】

発行者：認知症・せん妄ケアチーム

＜発行履歴＞

第2号	8月22日
-----	-------

認知症・せん妄ケアチーム便り 第1号 2017年8月22日発行 発行元：認知症・せん妄ケアチーム

平素より、チーム活動にご協力いただきありがとうございます。認知症ラウンドを開始してから半年経ち、少しずつ活動の成果が現れてきています。日々、皆さんが行っていることが、実績(下の表参照)につながっています。総合入院体制加算3取得(年間7,000万円の増収見込み!)のためには、認知症ケア加算が必須となっています。これからも認知症患者・そのご家族に寄り添い、支援していきたいと思えます。半年間の認知症ケア加算算定状況をお知らせします。

2017年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	合計(円)
認知症ケア加算1(～14日以内・身体拘束あり)	9,900	43,200	35,100	9,900	18,000	22,500	138,600
認知症ケア加算1(14日以内)	79,500	75,000	88,500	76,000	66,000	97,500	484,500
認知症ケア加算1(15日以上・身体拘束あり)	1,800	15,300	22,800	75,300	6,600	12,900	134,880
認知症ケア加算1(15日以上)	27,300	35,100	46,800	39,600	30,900	19,200	198,900
	118,500	168,600	193,200	202,800	121,560	152,100	956,880

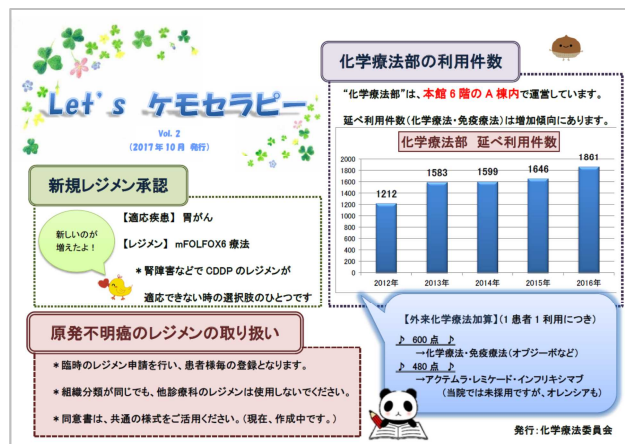
*入院後2週間経過後の方、退院が決定している方の新規依頼は基本的に受け付けできません
 *アルコールによるせん妄状態の方は対象外です(専門治療が必要)
 *毎週火・金ラウンドのため、依頼は前日までお願いいたします

【Let's ケモセラピー】

発行者：化学療法委員会

＜発行履歴＞

Vol.5	8月14日
Vol.6	10月12日
Vol.7	10月16日
Vol.8	1月30日



【季刊誌 危機管理情報「虹」】

発行者：血液浄化部

＜発行履歴＞

第72号	11月1日
------	-------



【ほけんだより】

発行者：産業保健師

＜発行履歴＞

VOL.2	12月5日
-------	-------

